

## 凸版印刷とナッジ、チャレンジャーバンク事業で協業

ナッジの次世代型クレジットカード『Nudge』の発行支援をはじめ、  
チャレンジャーバンク事業の開発を共創する資本業務提携を推進

凸版印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は、日本におけるチャレンジャーバンクを目指すナッジ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:沖田貴史、以下ナッジ)と資本業務提携契約を締結し、この度、チャレンジャーバンク事業での協業を本格的に開始します。

現在、フィンテック市場において、金融サービスと情報技術を結びつけた革新的な動きが活発化しています。凸版印刷は、2021年2月にナッジに出資(※1)、ナッジと共同でチャレンジャーバンク事業におけるビジネスモデル構築の検討を行ってきました。このたび、ナッジが発行を開始する次世代型クレジットカード『Nudge』を軸に、事業構築段階から事業推進・成長段階へと業務提携を加速させていきます。

次世代型クレジットカード『Nudge』は、アプリからの申込みやシンプルな審査、使い過ぎの防止など従来のクレジットカードの使いやすさを進化させるとともに、利用者とスポーツチームやアーティストなどのコンテンツホルダーをつなぎ、双方に新たな金融体験を提供するサービス(『Nudge』内の機能「クラブ」)を有しています。

凸版印刷は、これまで培ってきたICカード発行・BPOサービスなどのセキュア関連と、『Nudge』の機能の一つである「クラブ機能」においてコンテンツ管理分野で『Nudge』事業のサポートを行います。

本提携により、カードの発行支援だけでなく、提携先の獲得など様々な支援を通じナッジのチャレンジャーバンク構想を共に推進していきます。ナッジとの事業共創を通じ、チャレンジャーバンク市場への積極的な参入を目指していきます。



### ■ 提携の背景

現在、フィンテックの発展により、欧州を初めとした諸外国では、新規に銀行業務ライセンスを取得し、当座預金、普通預金、住宅ローンなど既存銀行と同じサービスをすべてモバイルアプリ上で提供する「チャレンジャーバンク」をはじめ、銀行業務ライセンスを持たず、既存銀行のデジタルインターフェイスとして、主にモバイルを通じたオンライン上でのキャッシュフロー管理などの機能を提供する「ネオバンク」などの企業が急成長をしています。一方で、日本の金融業界においては諸外国に比べフィンテックの導入が遅れており、今後成長が期待される分野として注目されています。

2020年2月に設立されたナッジは、「ひとりひとりのアクションで未来の金融体験を創る」をミッションとし、次世代型クレジットカードサービス「Nudge」を皮切りに、チャレンジャーバンクの実現を目指しています。

一方、凸版印刷は、証券印刷で培った高度なデジタル・セキュア技術を持ち、現在では多様な領域での業務改善・遂行ノウハウを基にBPOサービスも推進しています。また、セキュア事業のみならず、出版

業界をはじめとしたさまざまなコンテンツホルダーとのネットワークを有しています。

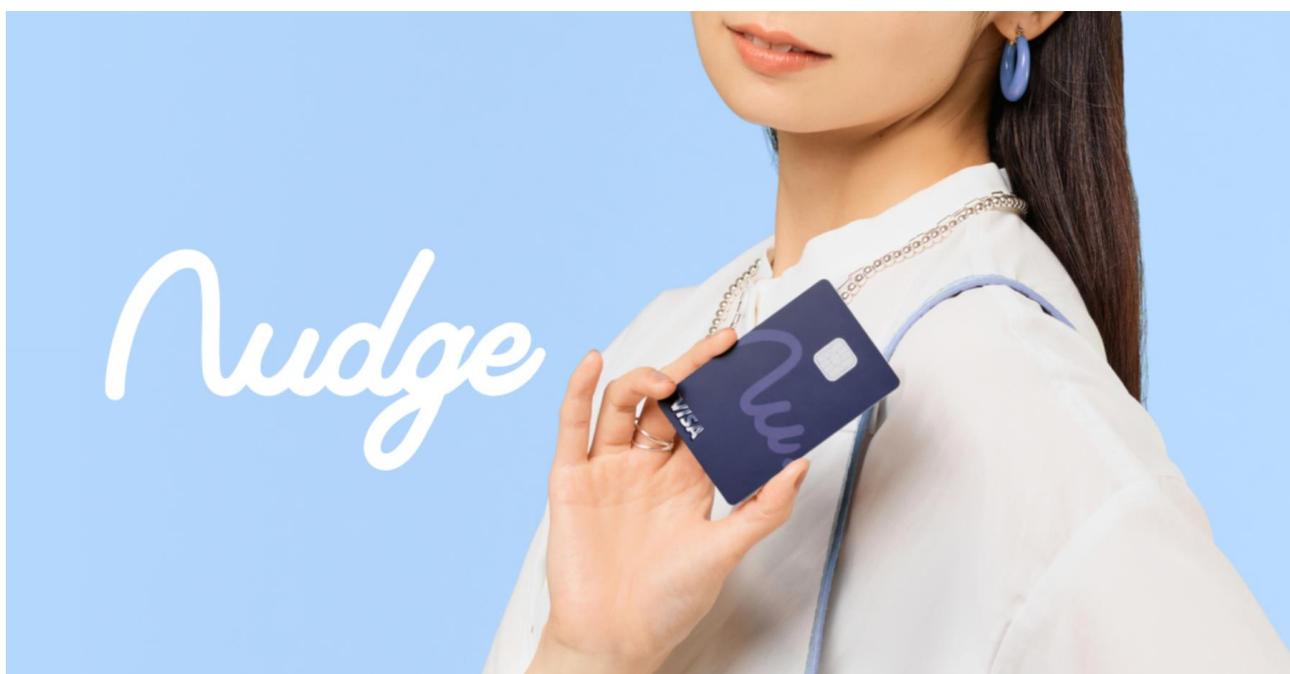
両社のもつ技術・ノウハウの連携により、チャレンジャーバンクという新たなビジネスの推進をサポートし、未来の金融体験を創造していきます。

## ■ 提携内容について

### ① 次世代型クレジットカード『Nudge』の発行支援および BPO 事業のサポート

申込やカード発行手続き・各種問い合わせを、スマホアプリ(対応端末:iOS、Android)で完結できる次世代型クレジットカード『Nudge』は、アプリでのリアルタイム管理や「クラブ」機能をはじめ、様々なサービスを有しています。また、AI 等を用いた独自の審査手法を用いることで、学生・アルバイトや非正規雇用社員、兼業や副業、フリーランスやクラウドワーカーといった多様な働き方にも対応した柔軟なクレジットカード発行を行います。

凸版印刷は本カードの発行支援とともに、発行の際の BPO 事業(バックオフィス支援)も行います。

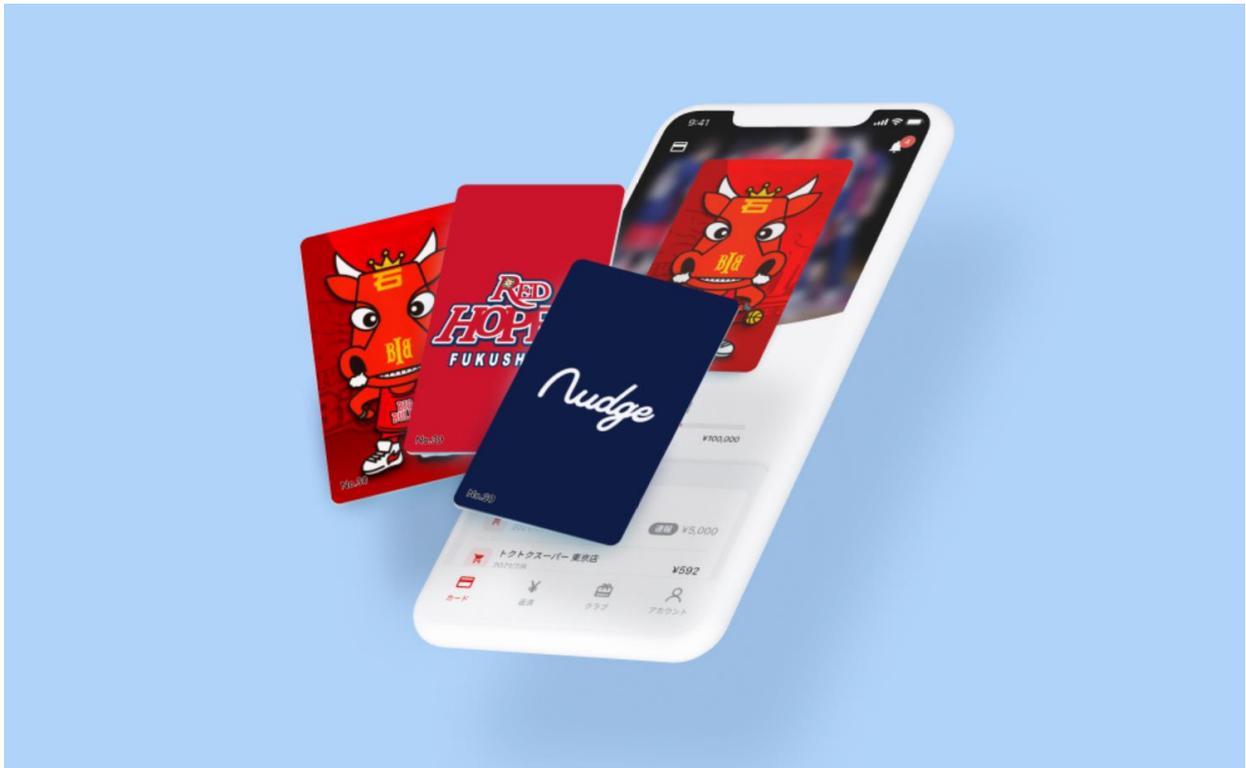


次世代型クレジットカード『Nudge』イメージ

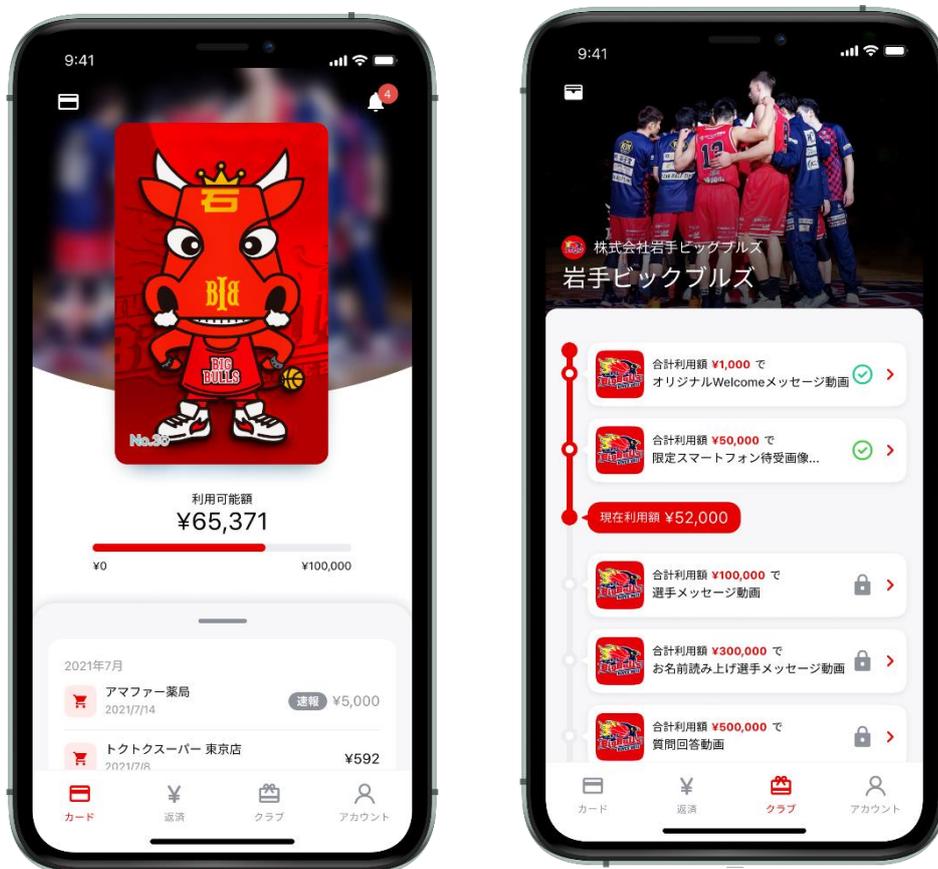
### ② コンテンツホルダーとの連携支援により、「クラブ」機能の拡充支援を推進

『Nudge』と提携する企業や団体が開設する「クラブ」機能は、カードを使用することで好きなスポーツチームやアーティスト、クリエイターへの応援が可能となります。

ファンエコノミーと embedded finance (組み込み金融)を組み合わせることで、利用者とスポーツチームやアーティストなど提携コンテンツホルダー双方に新たな金融体験を提供することを目指しています。凸版印刷は、既存のコンテンツマーケティング事業でクライアントとの連携・協業により、クラブ提携先の拡大や応援施策の拡大などサービスの充実をサポートしていきます。



「クラブ」機能の活用イメージ(岩手ビッグブルズとのタイアップ例)。  
カードの柄をコンテンツと連動することも可能



「クラブ」機能のユーザー活用例。  
カードを使用することで好きなスポーツチームやアーティスト、クリエイターへの応援が可能

## ■ ナッジ株式会社について

本社： 東京都千代田区大手町一丁目 6 番 1 号 大手町ビル 4 階 FINOLAB

代表： 沖田貴史(代表取締役社長)

設立： 2020 年 2 月

事業・サービス内容： 次世代型クレジットカード「Nudge(ナッジ)」の提供

URL: <https://nudge.works/>

## ■ 今後の目標

凸版印刷とナッジは両社の知見・ノウハウを融合し、チャレンジャーバンク市場への積極的な参入を目指すとともに、事業開発を通じ、利用者に新たな銀行体験を提供していきます。

## ■ 凸版印刷のベンチャー投資について

凸版印刷は、中期的な経営課題の 1 つとして新事業・新市場の創出を掲げ、2016 年 7 月から現在までに国内外 50 社強のベンチャー企業へ出資してきました。ベンチャー企業の先進的な技術やサービスと、グループ会社を含む凸版印刷の持つ企画力・技術力を掛け合わせることで、社会に向けた新しい価値を創造しています。

DX のさらなる加速、およびニューノーマルな社会で新事業を創出するべく、今後も積極的にベンチャー企業との連携を推進していきます。

(※1)<https://nudge.works/news/finance20210216>

\* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

\* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上